

この試験は自筆ノート持ち込み可で行います。

[1] 関数列  $\left\{\frac{x}{1+nx}\right\}_{n=1,2,3,\dots}$  は,  $[0, \infty)$  上で一様収束しているか? 証明付きで答えよ。

[2]  $x \geq 0$  に対し,

$$1 + \frac{3}{2}x + \frac{3}{8}x^2 - \frac{1}{16}x^3 \leq (1+x)^{3/2} \leq 1 + \frac{3}{2}x + \frac{3}{8}x^2$$

を証明せよ。

[3]  $x, y \in \mathbf{R}$  の  $C^2$ 級関数  $f(x, y)$  が, すべての実数  $t$  に対して  $f(tx, ty) = t^k f(x, y)$  を満たしているとする (ただし,  $k$  は自然数である。) このとき,

$$x^2 \frac{\partial^2}{\partial x^2} f(x, y) + 2xy \frac{\partial^2}{\partial x \partial y} f(x, y) + y^2 \frac{\partial^2}{\partial y^2} f(x, y) = k(k-1)f(x, y)$$

であることを証明せよ。

[4]  $x, y \in \mathbf{R}$  の関数  $f(x, y) = (2x^2 + y^2)e^{-(x^2+y^2)}$  の極値をすべて求めよ。

5 番は, 下記の [5A], [5B] のうちいずれか一問を選択して答えよ。

[5A]  $(A, B)$  を有理数の切断とする。このとき, 任意の正の有理数  $r$  に対し,  $a \in A$  と  $b \in B$  が,  $0 < b - a < r$  となるように取れることを証明せよ。

(注意: これは実数を構成する段階での問題なので, 実数の性質は使わず, 切断の定義と有理数の性質だけから証明すること。— 例えば実数の足し算, 引き算は使ってはいけない。—)

[5B] 二つの実数列  $\{a_n\}_{n=1,2,3,\dots}$  と  $\{b_n\}_{n=1,2,3,\dots}$  に対し,  $n < m$  のとき常に,  $a_n \leq a_m < b_m \leq b_n$  が成立しており, また  $\lim_{n \rightarrow \infty} |a_n - b_n| = 0$  とする。このときすべての区間  $[a_n, b_n]$ , ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) に共通に含まれる実数が一つだけ存在することを証明せよ。